

相模原中 R C

会報



イマジン ローターリー

第 2125 回例会

7月5日 No.1

会長 小崎 直利

幹事 大井 達

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



新年度第一回例会「新年度のご挨拶」

会長

小崎 直利

2022~23 年度の会長職を拝命致しました、小崎です。私はこの 4 月で三十代最後の 39 歳を迎えました。サンキューイヤーです。

2014~2015 年度（黛年度）の 1 月にロータリーに入会しましたので、7 年が経過し本日を迎えた訳です。会長職を務めるには、当クラブでは最年少で、ロータリー歴も浅い若輩者ではありますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

私の職業分類は「デザイン業」です。ロゴをデザインするところから、それを印刷物や WEB サイトや看板などのサインに展開し、企業や商品のイメージ作りを行うブランディングを専門としています。情報爆発の時代と呼ばれる昨今を生き残っていく為、デザインという技術を

用いたコンサルティング業を仕事としています。

出身は、富山県富山市で相模原出身ではありませんが、2003 年に多摩美術大学の情報デザイン学科に入学以来こちらにいますので、人生の大半をこの地域で過ごしていることとなります。

父は、富山で歯科医をやっており、母は引退しておりますが、歯科衛生士です。祖父は生前、青果の卸販売の会社を経営しておりました。親子三代それぞれ家業は継がず、思い思いの進路を歩んでおります。息子も今年から小学生になり、どんな将来を歩むのか楽しみです。

入会時のことを振り返ってみますと、声を掛けていただいた私の親に当たる紹介者は丸子会員で、当時経営されていたサンマルコ株式会社の

コーポレートロゴを制作していた際の打ち合わせ後に、お声掛け頂きました。「誰でも誘っている訳ではなく、小崎さんだから声をかけている」、「奉仕の団体だけれども、まずは家族に奉仕することを大切に」というお言葉をかけて頂きました。当時の入会動機を整理してみると、

- ①自分の職業や、その有用性を地域の名だたる経営者の皆さんに知っていただきたい。
- ②地域の名士のリーダー像を知り学びたい。
- ③毎週火曜日の昼の例会に参加し、タイムマネジメントを身に付ける機会としたい。
- ④家族のことを大切にしながら、他者に貢献する奉仕の精神を身に付けたい。

そのようなことを思いながら入会を決めました。

初めてオブザーバーにお招き頂いたのは、年末クリスマス例会で妊娠した妻と一緒に参加させて頂きました。幼少期に祖父からライオンズクラブのクリスマス会に、連れて行ってもらった記憶が蘇ったことと、丸子会員の巧みな増強術にはまり、年明けには入会し、当時の黛会長にロータリーバッジを付けて貰っているという流れでした。

■本年度の方針

本年度 RI テーマは、RI 初の女性会長であるジェニファー・ジョーンズ氏が掲げる「イマジネーション・ロータリー」です。そして、佐藤ガバナーはそこから「記憶に残る年にしよう」、「取り戻そう」というメッセージを掲げられています。

当クラブでは「将来に奉仕する」という言葉を掲げたいと思います。

■実施計画

- ①クラブフューチャービジョン策定委員会を設置し、創立50周年に向けたクラブの将来像を計画する。

当クラブの将来像を考えるにあたって、50周年という節目を共通目標に据えて、フューチャービジョンを策定します。会長と直前会長、それから次年度以降の会長予定者を中心としたメンバーで委員会構成しています。委員を中心に主に「増強目標」「奉仕目標」「親睦目標」の3つを策定したいと思いますので、クラブフォーラムでは会員皆様の奇譚のないご意見賜りたいと思います。

- ②会員増強活動を積極的に展開し、入会者10名を目指す。会員維持にも努める。

今年度の増強目標はなんと10名です。近年のクラブの増強状況からは現実味のない目標かもしれませんが、私個人では50周年50名を目標と考えており、増強委員長とも連携を図り、既に増強委員会で月1ミーティングを開始しております。

詳しくは来週、再来週に、また委員長よりお伝えします。

- ③地区補助金を活用し、新たに「相模原中RC少年野球教室」を開催し、「相模原中RC旗争奪相模原市少年野球ジュニア大会」に加え、今後の当クラブの代表的な奉仕活動として地域の青少年奉仕に尽力する。

ジュニア大会への協賛支援は15年程続いており、当クラブにおいても一番長く続いているといっても過言ではない恒例行事となっております。未来ある地域の青少年に向けて、奉仕活動ができることを誇らしく思います。今年度はその取組みを地区補助金を活用し、よりクラブの魅力、特徴に繋げるべく、翌年のジュニア大会出場対象の子供達（小学4年生以下の男女）に向けた少年野球教室を予定しております。第5グループだけでも11クラブある中で、当クラブの象徴となる奉仕活動に繋がればと考えております。

- ④会員相互のさらなる親睦と、ゲスト・ビジターにもロータリーの魅力を感じられる例会を目指す。ハイブリット形式による例会開催も継続し、感染症拡大に配慮した例会運営を行う。

前年度の「楽しくなければ、ロータリーじゃない！」というメッセージの下、「友情の肘タッチタイム」という楽しい文化が生まれました。例会は我々会員の親睦のためだけでなく、ゲスト・ビジターにとっても魅力的であることが望ましいと思います。クラブの将来のためにも、入会意思の有無は問わず、ゲスト・ビジターをお誘い頂き、当クラブの魅力を感じられる例会にしましょう。

- ⑤少年野球への奉仕活動を題材に地域メディアを活用し、地域に向けてロータリーの公共イメージ向上に寄与する。

「地域の野球少年少女の将来に奉仕するロータリークラブ」を発信し、ロータリーの公共イメージに寄与しつつ、当クラブのブランディングにも役立てていきたいと思っています。SNS活用など難しい

運用は避け、クラブのホームページにしっかりと活動を記録し、タウンニュースなど地域メディアに掲載して頂き、ネット記事として残っても誇らしく思える活動を発信していきたいです。

⑥ロータリー財団寄付：年次基金 200 ドル以上/
会員 米山記念奨学金寄付：2 万円以上/会員
ポリオプラス寄付：40 ドル以上/会員 ゼロ会員
ゼロを目指す。

寄付に関しては、例年とそれほど変わらない目標設定をしております。世界情勢の影響をもろに受け、円安が加速しており、ドルで寄付を募っているものはレートを悔やむしかありません。これまでも目標達成を続けてきておりますので、是非今年度も達成を目指したいと思っております。

以上で、今年度走って参ります。共通する想いは「将来に奉仕する」です。私はこのような大役を務めるのは初めてですので、いささか張り切っちゃってしまっ、正直、本業にどのような支障がでしてしまうか不安な側面もあります。

年度方針を申し上げましたが「言うは易く、行うは難し」という言葉があるように実行していくには大変な場面も経験すると思っております。ただ、この1年の思いとしては、自分自身のリーダーシップを磨く貴重な機会とさせて頂く一方で、皆さんと目標に向かって、どうすれば達成できるかを共に知恵を出し、目標達成に近づく喜びを分かち合うことを楽しみたいと思っております。

達成可能かどうかは問題ではありません。クラブで最も若輩者の会長ですので、未熟なところも多々あるかと思っております。皆さんの温かいサポートに感謝できる三十代最後のサンキューイヤーにさせて下さい。大井幹事共々どうぞ宜しくお願い致します。

【幹事挨拶】

幹事

大井 達

今年度幹事を務めさせていただきます大井です。昨年11月に「次年度から幹事です」と伝えられて、漠然としている間に年が明け、あっという間に4月になり、地区研修協議会、幹事研修と立て続け

に学びの場を頂き、改めて重要な役割なのに、のんびりし過ぎだろうと思う日々になりました。

2回の研修の中でも、

「会長と良く話し、思いを組み、今年度の行動計画を立てましたか？」

「会長の今年度の方針に基づき、例会や奉仕活動を成功させるための戦術を役員やクラブの皆様と考え、準備をしていますか？」

「クラブの雰囲気高め、皆が楽しめるような運営が出来ているか、検証し、改善が必要ならどうするか考えていますか？」

「会員増強について、具体的な実施計画を進めていますか？」

などなど、たくさんの課題が目前にあることを改めて認識するとともに、何から手をつけたら良いやら、戸惑ってばかりいます。

しかしながら、小崎会長の明確なリーダーシップと、クラブ役員の適材適所への配置による役員皆さんの的確な準備や、クラブ会員の皆さんのロータリークラブに対する明確な思いが、結果として着々と今年度の第1回例会へ推し進めていき、あっという間に今日を迎えることになりました。

残念ながら、私自身は半人前の半分なので、4分の一人前くらいの力しかありません。だからこそ、チャンスを頂いたと考え、ロータリークラブについて、今年をきっかけにもう一度しっかりと学ばなければいけないと思っております。

チャーターメンバーの御二方を始めとした先輩方にご指導を頂き、時にはお叱りを頂きながら、中クラブが、元気で楽しく魅力あるクラブであり続け、さらには新しい仲間を迎えて、もっともっと影響しあえる、そして充実した一年になり、「小崎会長の年って、こんなことが出来たよね」っていう、佐藤ガバナーの言われる記憶に残る一年に出来るよう、皆さんのお力をお借りして、頑張ってみたいと思っております。

どうぞ、厳しく指導を頂きながら、この一年をご支援ください。よろしくお願い致します。



スマイルBOX

●小崎会長、大井幹事

- ①朱さん、ようこそいらっしゃいました。今日も楽しんでいて下さい。
- ②いよいよ新年度が始まります。一年間、どうぞ宜しくお願い致します。

●川合 貞義会員

- ①小崎さん、大井さん、一年間大役ご苦労様です。体が資本です、充分に気をつけてやって下さい。
- ②今年も一年間、よろしくお祈りします。

●小野 孝会員

- ①小崎会長、大井幹事始め理事役員の方々、一年間健康に気をつけて、頑張ってください。
- ②また一年間、宜しくお願いします。

●丸子 勝基会員

- ①小崎年度の門出をお祝いします。期待しています。頑張ってください。
- ②田後さん、阪西さん、お疲れ様でした。

●田後 隆二会員

- ①小崎会長、大井幹事、一年間宜しくお願いします。
- ②皆出席の皆様、おめでとうございます。
- ③記念品を戴きました。ありがとうございます。

●中里 和男会員

新しい小崎会長年度が始まりました。会長、幹事を中心に、ロータリーを楽しみましょう。

●黛 裕治会員

いよいよ小崎会長、大井幹事年度、今年度も楽しみましょう。

●豊岡 淳会員

小崎会長、大井幹事、一年間宜しくお願いします。

●諸隈 武会員

- ①小崎会長、大井幹事、一年間宜しくお願いします。
- ②私も親睦委員長で頑張りますので、宜しくお願いします。

●阿部 毅会員、竹田 繁会員

いよいよ小崎丸の船出、若いとはいえ、多々のプレッシャーもあると思いますが、くれぐれも健康に留意して、頼りになる大井幹事共々、元氣一杯に頑張ってください。

●取住 悦子会員

- ①小崎会長、大井幹事、一年間宜しくお願いします。
- ②今年度はSAAを務めさせていただきます。温かく、見守って下さい。

本日のスマイル額 17,000円

<理事会報告>

- ①大槻会員の前年度6月末での退会を承認。
今年度の年初会員数 25名。
- ②45周年収支報告について
 - ・収入の部（周年積立解約金、利息、会員会費）
810,146円
 - ・支出の部（記念パンフ、うかい亭、バス経費）
746,330円
 - ・差引残金63,816円は奉仕会計に繰入れとする。
- ③相模原市少年野球ジュニア大会 協賛金の件
青少年奉仕予算より、10万円を承認

<ロータリー情報> (ロータリーの友7月号より)

「祖国で人々を助けるウクライナのロータリークラブ」

2月下旬にロシアによる侵攻以来、ウクライナのRC会員は定期的にビデオ会議を開いて対策を講じてきました。同国の会員達は民間の病院に薬と電力を供給すること、避難家族のシェルターを見つけること、支援物資を管理することを中心に活動しています。

ウクライナ第2232地区は、一時避難した住民が戻りつつある町での活動に焦点を当てています。

同地区に授与されたロータリー財団からの4件の災害救援補助金は、50件近い救援プロジェクトに活用され、更に世界中のクラブから地区に寄せられた40万ドル以上の寄付は、医療物資、衣服、シェルターなどの緊急物資のために使われました。

寄付金の多くは、ウクライナと国境を接する国(主にポーランド)に送られ、これらの国に設置された支援拠点で、クラブが物資の調達と発送を行っています。

募金においては、ドイツ・ミュンヘンのクラブが率先して協力しています。 (一部抜粋にて掲載)

<田後直前会長にクラブより記念品贈呈>



○田後直前会長より

記念品を有難うございます。以前はロータリーのカatalogから選んでいたようですが、最近は自身で好きな品物を選んで下さいとのことで、ブランドの「名刺入れ」にしました。職業柄、名刺入を一番利用しますので、大切に使用させていただきます。

(概要にて掲載)

<2021~22 年度スマイル賞>



○藤本前年度親睦委員長より

スマイル累計額が一番多い方に「スマイル大賞」、2~4位の方に「スマイル賞」としました。

- ・スマイル大賞 小野 孝会員
- ・スマイル賞 取住 悦子会員、田後 隆二会員
(3名) 阿部 毅会員

スマイルへのご協力、ありがとうございます!

<2021~22 年度 皆出席者 (Zoom 参加を含む) >



- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ・川合 貞義会員 | ・丸子 勝基会員 | ・黛 裕治会員 | ・阿部 毅会員 |
| ・豊岡 淳会員 | ・櫻内 康裕会員 | ・取住 悦子会員 | ・早川 正彦会員 |
| ・横溝 志華会員 | ・田後 隆二会員 | ・伊倉 正光会員 | ・小崎 直利会員 |
| ・藤本 恵介会員 | ・諸隈 武会員 | | |

皆出席 おめでとうございます!

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①上半期 人頭分担金送金の依頼

本会計（上半期分）7,850円、事業会計（上半期分）2,900円、地区大会分担金8,000円
計 会員1人当り18,750円
2022年7月1日現在の会員数で、7月中に送金下さい。

○相模原市少年野球“ジュニア大会”決勝戦・表彰式のご案内

日時：7月16日（土）10:40頃～決勝戦
12:00頃（決勝戦終了後）～表彰式

場所：「ひばり球場」（淵野辺公園内）

当日のご出席を宜しくお願い致します。（会員有志による）

例会プログラム

7月12日クラブ協議会「今年度活動に向けて」

会長、各委員長

19日クラブフォーラム「増強について」

担当：横江会員増強委員長

26日卓話 豊岡 淳会員

8月 2日卓話 早川 正彦会員

定例理事役員会



<近況スピーチ>

米山奨学生

朱 奕琳さん



最近では就職活動をしています。新聞社や出版社などの応募が始まり、私も頑張っています。

今日も暑いですが、節電で大学の室温は28℃です。皆さんも熱中症対策をして下さい。また台風も近づいているようですので。気をつけて下さい。
(概要にて掲載)

例会記録

点 鐘 12:30

会 場 中国名采「敦煌」

斉 唱 「国歌君が代」

ロータリーソング「四つのテスト」

司 会 取住 悦子 SAA

ソングリーダー 諸隈 武会員

ゲスト 朱 奕琳さん（米山奨学生）

出席報告

会 員	出席（出席対象18名）	事前メイク者
25名	18名	0名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(6/21)
4名	81.82%	96.0%

●例会場 中国名采「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

●例会 毎週火曜日 12:30~13:30

●編 集 親睦活動委員会

委員長：諸隈 武 副委員長：豊岡 淳

委員：川合 貞義、竹田 繁、黛 裕治
阿部 毅、早川 正彦

●<http://sagamiharanaka-rc.jp/>